

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 恵那南高等学校 学校運営協議会（第1回）
- 2 開催日時 令和8年5月22日（金） 10:00～12:00
- 3 開催場所 恵那南高等学校 会議室  
開催にあたり、委員による「演劇ワークショップ」の参観を実施した。
- 4 参加者

会長	鈴木 康博	元県立・私立高等学校長
副会長	渡辺 康正	明知鉄道株式会社代表取締役
委員	伊藤 勝彦	元明智中学校校長・恵那市議会議員
	平崎 孝文	明智振興事務所長
	根崎 育郎	本校同窓会長
	後藤 琢磨	恵那市立恵那南中学校長（教頭先生代理出席）
	細江 美和	恵那市立明智小学校長（ ” ” ）
	塚田 直子	恵南商工会女性部部長（欠席）
	足立 伊公子	えな健幸生活支援隊事務局長
	櫻井 智恵	恵那南高等学校PTA代表
オブザーバー	水野 正敏	岐阜県議会議員
	岡田 庄二	恵那市教育長（欠席）
	林 尚志	県立学校地域創生キャリアプランナー
	西野 聖	恵那市地域おこし協力隊（欠席）
		（敬称略）
学校側	渡辺 圭子	校長
	鬼頭 克好	教頭
	川口 晴恵	事務長
	河村 拓士	教務主任
	遠藤龍一郎	生徒指導主事
	小栗 優来	進路指導主事
	樋田 友直	総合学科主任

### 5 会議の概要

#### (1) 今年度の取組について

- ・恵那南中学校との生徒間・教員間の交流

・浪漫学園（明智中学校・恵那特別支援学校・地域との連携）

(2) 令和8年度の学校運営方針について

- ① 教育課程の編成に関する事項について
- ② 学校経営計画に関する事項について
- ③ 学校の組織編成に関する事項について

学校運営方針について全委員より承認が得られた。

(3) 本校への提言

- 意見1：恵那南中学校は初年度なので中高連携の基礎としていろいろな交流を検討してほしい。  
電子教材は朝学習だけではなく家庭学習等様々な場面で活かしてほしい。
- 意見2：演劇や演技ワークショップを学校のブランドとしてさらに取り入れてほしい。  
学校説明会では高校生自身が自分たちの学校のすばらしさを中学生に伝えるようにプレゼンするなど、行ってみてはどうか。
- 意見3：恵南地区の企業に訪問する機会があり人材不足の話聞いた。恵那南高校は地元積極的に卒業生を輩出しているのでこれからも様々な分野で興味を持ってもらえるようにデュアルシステムや産業社会と人間などの授業を展開してほしい。
- 意見4：恵那南中学校のスクールバスに本校の生徒も一緒に乗せていただけると良い。  
恵南商工会との学習活動は続けてほしい。地域活動については岩村方面など、もう少し広げてほしい。
- 意見5：土日のボランティア活動を中高合同で実施できないか。部活がクラブになったことで所属していない中学生が時間を持て余さないよう、高校生と関わりながらボランティア活動を増やしていきたい。また、オンラインでつないで生徒会活動を連携することも一考していただきたい。
- 意見6：地域のこどものモデルになる高校生の存在は大きい。浪漫学園の連携授業はこどもたちの積極性が強く、高校生の力のすごさを実感している。本校でも取り組みについて情報発信をしているので今後ご協力をお願いしたい。
- 意見7：こどもフェスタは幼児や小学生対象の行事だが中学生も運営ボランティアとして参加しているので高校のアピールの場として活動内容を工夫してみてはどうか。
- 意見8：恵那南高校の生徒は地域交流活動を楽しんでやっているのでこれからもそういう場を増やしてほしい。
- 意見9：①体験入学を中学生へのアピールの場としてワクワクするような企画を立案してほしい。  
②探究活動で地域密着の生徒が積極的に活動する場をさらに企画してほしい。  
③中学生に高校生が語りかける場をもっと増やしてほしい。  
④「地域が学校を支える」という感覚を持ってもらえるように地域サポーターの募集地区を広めてはどうか。

6 会議のまとめ

・第1回運営協議会では、全委員より今年度の学校運営方針について承認が得られた。

- ・会に先立ち今年度も演劇ワークショップ参観を実施したがコミュニケーション力向上について高い評価を得た。今後も生徒のスキルアップとして大切にしていきたい。
- ・今年度から恵南地区の5校が統合され恵那南中学校がスタートした。生徒・教職員・保護者・地域がしっかりと連携できるように検討してできることから積極的に取り組みたい。
- ・恵南地区唯一の総合学科で小規模校ならではの特徴や利点をもっと地域にアピールできるようにHPやSNSなどを通して発信していきたい。
- ・「浪漫学園」についてコロナ禍ということもあり停滞していたが今年度から更にできることから前へ進めていきたい。